no.381
7
2024.7.1

発行：みなと元町タウン協議会　住所：〒650-0022 神戸市中央区元町通 3-13-1 協和会館内
発行人：片山泰造　編集人：平松日出雄　電話・FAX:078-391-0831　表紙写真：中多英二

みなと元町 タウンニュース TOWN NEWS

おっ！散歩
- 街角川柳とエッセイ -

もういいかい
まあだだよ
ほらここですよ

詠人　喜康

元町商店街四丁目、ジッポーのお店のところからそうっと海側、のぞいてみてネ。ほら、ポートタワーが見えるでしょう。私はここからの景色が大好きです。今日もよく頑張ったね、と、さり気なくささやいてくれるポートタワー。堂々とした神戸のシンボルではなくて、優しい横顔の、私だけのタワーです。

潮﨑孝代

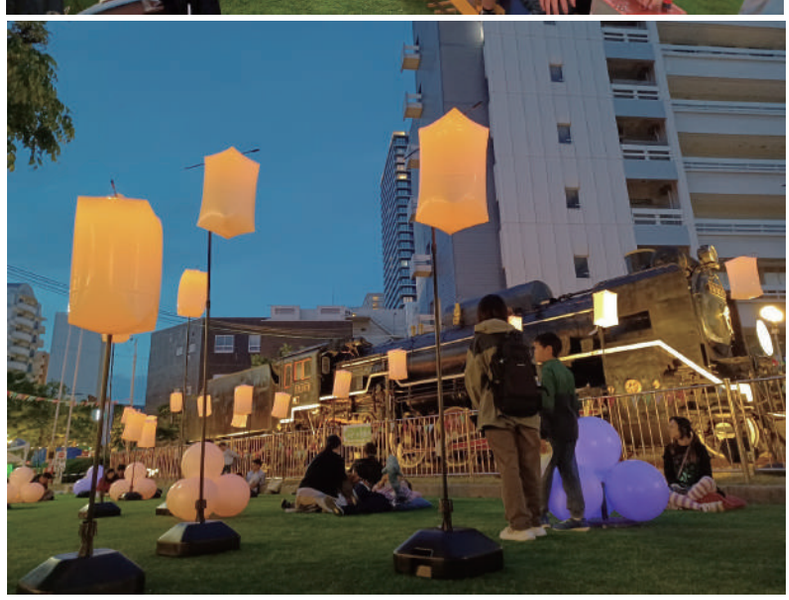
芝生の持つ吸引力に脱帽した１日。
D51広場・芝生でごろんの日

合資会社ゼンクリエイト　根津昌彦

2024 年 4 月号でお知らせした「D51 広場・芝生でごろんの日（D51 前道路の歩行者専用道路化（広場化）社会実験）」ですが、2024 年 5 月 11 日・12 日の 2 日間、天候にも恵まれて無事開催することができ、また多くの成果が得られました。年初より社会実験開催に向けて、いろんなお立場で協力いただきましたすべての関係者の皆様に心より御礼申し上げます。

と、少々かしこまった書き出しですが、ざっくばらんに感想を書かせていただくと、緑の芝生って、こんなにまで人を惹きつける力があるんやぁ～と、大いに驚きそして感動した時間でした。正直なところ、公園の芝生化、校庭の芝生化をはじめとして、何かあれば「しばふ、芝生」と誰もが唱えることに、「なんか安易やなあ」なんて、少し斜に構えて見ていた自分がいました。しかし、今回の社会実験で、D51 横に約 180 ㎡の人工芝の広場空間を設えたことで、一体どこにこれだけの親子連れがいたんだろうと思うほど、大賑わい、大盛況ぶりを目の当たりにして、脱帽するしかありませんでした。

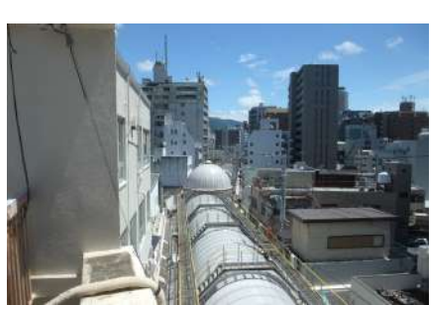
高架下空間での JR 西日本職員の方々の手作りパビリオンや謎解きイベント、神戸市立科学技術高等学校によるミニ電車運行、社会実験会場でのモルック体験、カードゲーム体験、銅像パフォーマンス、そしてキッチンカー＆屋台での飲食販売、夜間のランタンなどの灯りの演出など、盛りだくさんのイベント、仕掛けも大変効果的でした。加えて、D51 を間近で見ながら案内していただいたり、普段は立ち入れない場所で D51 と記念撮影ができたりと、神戸駅前のデゴイチを守る会の皆さんにも大いに盛り上げていただきました。
D51 の横は芝生化で決まり！と関係者の誰もが口にした忘れられない日。百聞は一見に如かず、晴天の 5 月 11 日（土）当日の会場の様子を写真でとくとご覧あれ！



ぶ・ら・ぶ・ら・ﾊ・こ・か！

歴史を尋ねて

宮﨑みよし　みよしアートプランニング



私は、現在、元町商店街 6 丁目の山側にあるビルの 4 階の 1 室をアジトとして、活動し始めて、まだ 1 年も経っていません。今の事務所から観るアーケードの屋根、つまり、かまぼこ型の上から商店街での私の昔話を語りたいと思っています。

長田区に住んでいた私が、小学生だった頃、よく父母とこの商店街で、かなり楽しんでいました。丁度三越百貨店があった頃で、2 階の食堂へよく通っていたことをなんとなく覚えています。当時の商店街はレコード屋さん、お菓子屋さん（ペコちゃんの人形があった記憶が）、傘屋さん、しかも洋傘、日本傘屋等専門に分かれていました。もちろん洋服屋さん、和服屋さん等々、それぞれの分野で事細かく専門店でした。

両側に並ぶ商店のショーウインドーも凝っていました。例えば、新谷英夫氏の彫刻作品に商品をあしらった店主さんのセンスのすばらしさ。そのすごさは大人になってから再認識しました。その折々の最先端のアートと商品とをコラボして、店舗の凝り方が商店街の外の店とはと違っていて楽しかったのを覚えています。展示を観る人も並べる人も、その人の感性を持って街を歩いていました。それは、情報に溺れている現代社会への警告と反省かも。もっとワクワク感を求めて元町商店街を歩きましょうよ。

みなと MOTOMACHI ケンチクさんぽ

賑わいの継承と将来への発展

菅原英房　（公社）日本建築家協会 近畿支部 兵庫地域会長 /（株）村井敬合同設計 取締役 設計監理部長

元町１番街商店街は、優しい色味の赤レンガで舗装されています。神戸のモダンな文化を感じさせながら、買い物の楽しい雰囲気を鮮やかなレンガが演出します。舗装した当時の正確な記録がなかなか見つからないなか、（公社）日本建築家協会の調査で愛知県常滑市の工場で焼かれた敷レンガである事が分かりました。製造の過程では、レンガの性能を向上させるために、粘土、焼成温度、焼き方に工夫が重ねられています。粘土中の石英や長石の量を増やす事で、ガラス質のレンガとして防汚性能を確保しています。ガラス質のレンガには 1,200℃を超える高い焼成温度が求められますが、鮮やかな色味のレンガに仕上げるために粘土の産地が慎重に選定されました。また、焼成粘土を砕いたシャモットを加えることですべり抵抗値を改善して歩行者の安全を確保しています。さらには、焼成中の酸素供給をコントロールして色むらのない優しい色味のレンガが製造されました。元町１番街の敷レンガは防汚性能、鮮やかさ、防滑性能を保つために材料や工程に工夫が重ねられています。

全国の商店街では、後継者の不足、店舗の老朽化、商圏人口の減少、大型店との競合など多くの課題を抱えています。店舗数が減少し、舗装の維持が重い負担となっています。店舗への搬入を含めて車両交通がある場合は特に路面が傷むため、定期的なメンテナンスが欠かせません。元町１番街では交換用の質の高い敷レンガを用意し、下地に注意を払いながら安全で美しい路面を維持しています。神戸元町商店街まちづくり憲章には「私たちは、すずらん灯、ジュラルミン街、アーケード、カラー舗装等、斬新な発想と行動力で神戸元町商店街の繁栄を永年にわたり築いてきました。この伝統を活かしたまちづくりを継承し、後世に引き継ぐために、この憲章を定めます。」と書かれています。活気ある雰囲気を守る努力や、将来に向けて発展させる決意が感じられます。商店街の魅力を増す取り組みに、（公社）日本建築家協会もお手伝いをしたいと思います。元町商店街へ買い物に行かれた際には、敷レンガの豊かな雰囲気にご注目ください。

（公社）日本建築家協会によるみなと元町タウンニュースに寄稿は、今回で 43 回目になりました。街を歩きながら思い出のかけらを探すエッセイ、山と海に挟まれた特徴的な都市機能の分析、街並みと店舗の関係の研究等たくさんの建築家が様々な視点で意見を述べてきました。お地蔵様に注目して歴史を振り返る独自の切り口もありました。一緒に活動している建築家が斬新な視点で都市を分析していることに驚きを感じながら、みなと元町タウンニュースを毎号楽しみにしてきました。兵庫県内では歴史的な建築物が減少していますが、街並みに愛着を持って理解を深める事が大切です。「みなと MOTOMACHI ケンチクさんぽ」というテーマは本号で一旦区切り、10 月号から新たなテーマでの寄稿を予定しています。これからも建築家の職能を活かした情報発信を行いますのでお付き合いください。

[前期展示]「東海道五拾三次之内(保永堂版) 蒲原」横大判錦絵
ジョルジュ・レスコヴィッチ氏蔵
©Fundacja Jerzego Leskowicza
©Michal Grychowski (AMG)

あべのハルカス美術館開館10周年記念
応重 ―摺（すり）の極（きわみ）―

会　場：あべのハルカス美術館（あべのハルカス16階）
会　期：2024年7月6日(土)～9月1日(日)
＊会期中、展示替えがあります
前期：7月6日(土)～8月4日(日)
後期：8月6日(火)～9月1日(日)
時　間：火～金/10:00～20:00
月土日祝/10:00～18:00
＊入館は閉館30分前まで
休館日：8月5日(月)
問合先：06-4399-9050(あべのハルカス美術館)

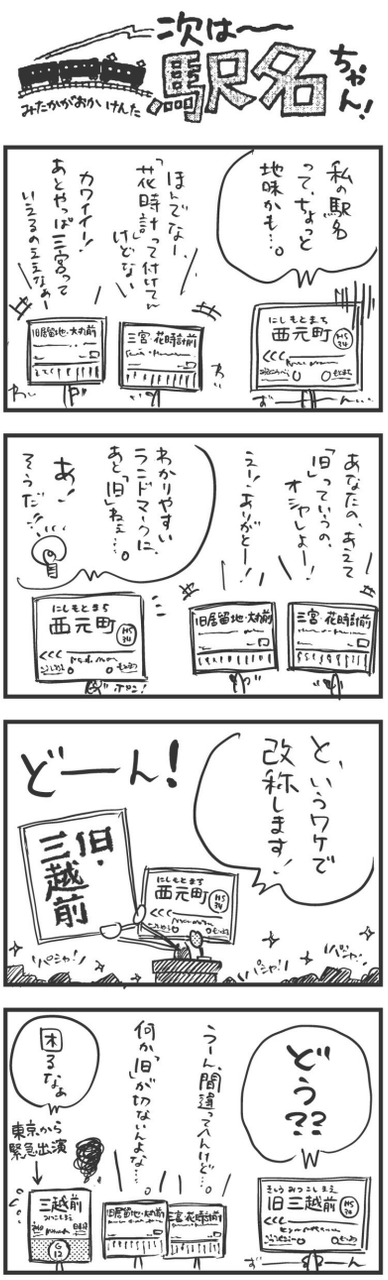
ルシウス ©ヤマザキマリ

特別展
「テルマエ展 お風呂でつながる古代ローマと日本」

会　場：神戸市立博物館
会　期：2024年6月22日(土)～8月25日(日)
(前期)6月22日(土)～7月28日(日)
(後期)7月30日(火)～8月25日(日)
休館日：月曜日
(ただし7月15日[月・祝]、8月12日[月・振休]は開館)7月16日(火)、8月13日(火)
開館時間：9:30～17:30(金、土は20:00まで)
＊展示室への入場は閉館30分前まで
問合先：078-391-0035

読者プレゼント

観覧ご希望の方は、住所・氏名・年齢・本紙への一言を添え、本紙編集部までハガキでお申し込みください。先着順で２名の方にペア招待券をお送りします！



クリーン作戦

栄町通クリーン作戦

4月12日（金）18名

4月12日（金）参加者一覧

神戸市まち再生推進課	小林凜	兵庫県信用組合	滝本一恵
こうべまちづくり会館	戸川由子	広島銀行	中島宏輔
㈱神明	作間綾子	三鈴マシナリー㈱	錦織彬子
神明倉庫㈱	藤尾憲弘	新光明飾㈱	中川　俊
神明倉庫㈱	十時実希	新光明飾㈱	中川雅代
兵庫県信用組合	藤本吉英		
兵庫県信用組合	川口はる菜	新光明飾㈱	西村友博
兵庫県信用組合	木村真一郎	新光明飾㈱	大森貴美子
兵庫県信用組合	亀田　仁	佐田野不動産㈱	佐田野宏之
兵庫県信用組合	荒木聡子		

5月10日（金） 11名

6月14日（金）19名

毎月第2金曜日午前10時、栄町通6丁目佐田野不動産前集合の上、実施しています。
お気軽にご参加ください。

ハーバーロード清掃

（雨天のため、4月・5月は実施されませんでした）

6月5日（水）
ネッツトヨタ兵庫株式会社
23名

6月6日（木）
エスタシオン・デ・神戸
9名

こんなことがありました。

会長就任にあたって

みなと元町タウン協議会　会長　片山　泰造

この度、奈良山喬一前会長から引き継ぎ、みなと元町タウン協議会の会長を務めることになりました片山泰造でございます。皆様のご支援を賜りながら、この大役を全うすべく進めて参りますので、よろしくお願い致します。

就任にあたっての抱負を申し上げる前に、紙面をお借りして奈良山前会長に一言御礼を申し上げます。

会長に就かれた2002年（平成14年）以降、岩田照彦・前事務局長と協議会の発展に尽くされました。23年間で63の団体・企業様に加盟していただくのに奔走され、団体同士が連携できる委員会や懇談会を発足されました。月2回の清掃活動、ハーバー懇談会エリアクリーン作戦及び栄町通クリーン作戦にも欠かさず参加され、美しく住み心地の良いまちづくりのため、文字通り汗を流してこられました。持ち前のリーダーシップを発揮し、地に足をつけて物事に取り組む現場主義の姿勢で協議会を牽引いただいたお陰で、今の港町・神戸があります。そのご功績に心から敬意を表すとともに厚く御礼を申し上げます。

タウン協議会　総会の様子

さて、神戸の街は大きな転換期を迎えます。昨年度に新型コロナウイルス感染症が5類に移行してから街並みには訪日外国人や商店などで働く外国籍の方々が増えました。神戸空港は2030年をめどに国際定期便の就航が決まっており、ますます大勢の方々がこの一帯を利用されることが想像できます。多様性を理解、尊重した共生社会の実現はもちろんですが、安心・安全に暮らせる環境を第一に考えることが不可欠となります。同時に私が連合会会長を務める神戸元町商店街は誕生から150年の節目を迎え、世代交代の重要性も実感します。更なる繁栄に向けて、これまで紡がれてきた街の歴史や文化、先代の思いといったバトンを次の世代に引き継ぐ組織体制が求められます。暮らしとビジネスを両立したまちづくりをより一層推進すべく、私自身が協議会の会長として先頭に立ち、新たな事務局長と職責を果たしていく所存ですので、より一層のご支援とご協力のほど、何卒よろしくお願い致します。

タウン協議会　総会での会長挨拶